

訂正前

※訂正後のものは別途掲載済です。

平成24年 2月15日

疑義回答書

下記建設工事の入札に係る積算等の疑義申立てについて、回答いたします。

工事番号・工事名	西建第15号 西区寺地地内側溝維持改良工事
疑義内容（市の積算等に誤りがあると思われる具体的な項目）	
<p>側溝工の中の側溝蓋52枚施工内訳（施工 第0-0012号）が40を超え170kg以下になっております。数量計算表ではグレーチング蓋（車道用，300用，L=0.5m）と記載されておりますが、40kgを超えるグレーチング蓋は存在しない為、コンクリート蓋を選択しましたが、この場合設計書、もしくは数量計算表のどちらを信用して今後積算を進めるのかご回答願います。</p>	
回 答	
<p>ご質問いただいた設計書は、入札参加者の迅速な見積に資するための参考資料として添付している積算書のことを指していると思われませんが、積算書は参考資料であり、数量計算表は工事請負約款第1条にいう設計図書になりますので、数量計算表が原則として優先されます。</p> <p>しかしながら、参考資料は市の積算内容を示したものであり、入札参加者の皆様の見積にとって非常に重要な資料でありますので、今後とも適正な資料の作成に努めてまいります。設計図書と参考資料との齟齬等ございましたら、お手数をおかけいたしますが、質疑書提出期間に、電子入札システムによる質疑書にてお問い合わせください。よろしくお願いいたします。</p>	